

【政治】

10 日：市党委常務委、中央巡視チームの調査結果を総括

10 日、遼寧省政府は中央第 3 巡視チームが遼寧省に対し行った調査の結果及びフィードバックを総括する大会を開催した。当該大会を視聴した大連市党委員会は唐軍大連市党委書記主宰による常務委員会議を開催し、当該フィードバックで指摘された問題を着実に改善していくための方案が審議・採択された。（11 日付大連日報 1 面）

12 日：市政府、中央巡視チームの調査結果を総括

12 日、大連市政府党組は、肖盛峰大連市長（党組書記）の主宰による拡大会議を開催した。会議では、中央第 3 巡視グループが遼寧省に対し行った調査の結果及びフィードバックについての議論が行われ、当該フィードバックで指摘された問題を着実に改善していくための方案が審議・採択された。（13 日付半島晨报 A10 面）

17 日：肖盛峰市長、国家統計局の許憲春副局長と会見

17 日、肖盛峰大連市長は国家統計局の許憲春副局長一行と会見した。（18 日付大連日報 1 面）

【経済】

10 日：大連市の 5 月消費者物価指数（CPI）、前年同月比で 2.0%上昇

10 日、国家統計局大連調査グループが発表した 5 月の大連市消費者物価指数（CPI）は、前年同月比で 2.0%上昇となった。統計によれば、5 月の食品価格、非食品価格、消耗品科価格、サービス価格はそれぞれ 6.5%、0.9%、2.9%、0.3%の上昇となった。また、鶏肉、豚肉、水産物、生鮮野菜、食用油等の価格が前年同月比で上昇し、反対に果物、卵、乳製品の価格が下がった。（11 日付大連日報 1 面）

12 日：大連市政府、経済運営配置会議を開催

12 日、大連市政府は経済運営配置会議を開催し、今年の大連市経済の動向に対する分析や今後の経済政策に関する配置検討等を行った。（13 日付半島晨报 A10 面）

12 日・13 日：大連市経済貿易代表団、上海において投資誘致活動を展開

12 日及び 13 日、唐軍大連市党委書記は大連市経済貿易代表団を率い上海において投資誘致、経済貿易交流、プロジェクト契約の締結、実地視察等を行った。（唐軍書記は上海において、中国民生投資、聯彩石油、香港瀚徳グループ等の多くの企業幹部と会見し、上海光源センター、中芯国際、中国華信エネルギー等の企業を視察した。）（14 日付半島晨报 A11 面）

13 日：大連市、ドイツ鉄道社とプロジェクト協力取決めを締結

13 日、北京の人民大会堂において、国家発展改革委とドイツ経済エネルギー省共催の「第 8 回中独経済技術協力フォーラム」が開催され、両国企業は 96 件の経済協力取決めを結んだ。肖盛峰大連市長も関連行事に参加し、ドイツ鉄道社代表とプロジェクト協力取決めに署名をした。同フォーラム開幕式には李克強総理及びドイツのメルケル首相も出席し、スピーチを行った。（14 日付半島晨报 A11 面）

14日：大連市・長江デルタ地域経済協力プロジェクト契約署名式開催

14日、上海において大連市・長江デルタ地域（上海）経済協力プロジェクト契約署名式が行われ、大連市の各区・市・県・開放先導区が著名な企業らと56件の重要産業協力プロジェクト契約を締結した。署名式には唐軍大連市党委書記や肖盛峰大連市長も出席した。（15日付大連日報1面）

15日：肖盛峰市長、大連に投資する企業家と会見

15日、肖盛峰大連市長は上海において大連へ投資を行っている企業家数名（中国航空工業幸福有限公司の羅雪平分党組書記、江蘇嘉盛集団の孫彪董事長など）と会見を行った。（16日付大連日報1面）

16日：第14回中国国際ソフトウェア・情報サービス交易会開催

16日、商務部、科技部、中国貿促会、遼寧省政府が主催し、大連市及び中国サービス貿易協会が実施を請け負った第14回中国国際ソフトウェア・情報サービス交易会が大連世博広場で開幕した。開幕式には李金華元全国政協主席、商務部の房愛卿副部長、中国貿促会の張偉副会長、遼寧省の邴志剛副省長及び30を超える国・地域から集まった来賓が参加した。唐軍大連市党委書記が歓迎の挨拶を行い、肖盛峰大連市長が司会をした。（17日付半島晨报A04面）

16日：第14回中国国際ソフトウェア・情報サービス交易会の合作提携調印式開催

16日、第14回中国国際ソフトウェア・情報サービス交易会の合作提携調印式が大連世博広場で開かれ、遼寧省の邴志剛副省長、唐軍大連市党委書記、肖盛峰大連市長らが出席した。同式典ではIT業界を中心に11件のプロジェクトの契約が締結された。（17日付半島晨报A04面）

18日：肖盛峰市長、湖南凱天環保科技公司的葉明強董事長と会見

18日、肖盛峰大連市長は湖南凱天環保科技公司的葉明強董事長一行と会見した。今年4月、大連市経済貿易代表団は深圳において同公司与環境保護分野における協力の意向を交わしているところ、同董事長一行は今回協力プロジェクトの具体的な問題について関係部門と協議するため来連した。（19日付大連日報1面）

19日：第14回中国国際ソフトウェア・情報サービス交易会閉幕

19日、大連世博広場で4日間に亘り開催された第14回中国国際ソフトウェア・情報サービス交易会が閉幕した。同交易会には、SAP、パナソニック、IBM等の世界500強企業16社、米国、英国、フランス、ドイツ、ロシア、日本、韓国等30の国及び地域の代表チーム、北京、上海等国内39都市の代表チーム及び国内外から出展した743社が参加した。さしあたりの統計によれば、同ソフトウェア交易会に参加した企業のうち70%が何らかの協力意向の締結に成功し、その数は4日間で2,220件以上にのぼる。（20日付大連日報1面）

20日：肖盛峰市長、大連市海洋漁業増殖放流活動に参加

20日、肖盛峰大連市長は三山島海域で行われた大連市海洋漁業増殖放流活動に参加し、大連市の海洋と漁業に関する報告を聴取した。（21日付半島晨报A10面）

【社会・文化】

大連市、中国都市別平均収入ランキングで 11 位にランクイン

経済誌『投資時報』が全国の上場企業約 3,000 社の職員の給与を対象に調査を行い作成した「2016 年度都市別平均収入ランキング」が発表され、大連市が全国 11 位にランクインした。上位 5 位には北京、南京、天津、上海、福州がランクインした。北京の上場企業サラリーマンの平均年収が 19.03 万元なのに対し、大連市のそれは 11.79 万元であった。(13 日付新商報 A11 面)

14 日：「中国住みやすい都市研究報告」発表、大連市が第 4 位にランクイン

14 日、中国科学院が発表した「中国住みやすい都市研究報告」で、大連市が第 4 位にランクインした。この報告は国内 40 都市を対象に自然環境や治安等の項目について総合的な統計をとったもの。トップ 5 には、青島、昆明、三亜、大連、威海がランクインした。(15 日付大連晩報 A4 面)

【日本関連報道】

13 日：「第 1 回松下・氷山杯青少年テニス大会」の調印式典開催

13 日、パナソニックと氷山集団がスポンサーとなる「第 1 回松下・氷山杯青少年テニス大会」の調印式典が大連体育センターで行われ、劉岩大連市副市長が出席した。第 1 回大会は今夏に開かれる予定。(14 日付半島晨报 A06 面)

大連空港、静岡、バリ島など新たに 4 路線を就航

大連空港の発表によると、今夏から静岡、バリ島、ダナン（ベトナム）、ニャチャン（ベトナム）へ向かう国際便 4 路線が新たに就航することがわかった。大連-静岡間の運航日は毎週 2 往復で、当該路線の就航により、大連-日本間の運航路線は 8 路線（東京、大阪、福岡、名古屋、広島、富山、北九州、静岡）、週 75 便に増加した。(13 日付大連晩報 A3 面)

(注) 6月11日～6月22日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。